



令和5年5月 富田林市立青葉丘幼稚園

さわやかな風によってこのぼりが元気に泳ぎ、あざやかな緑がまぶしい季節となりました。4月は温かい日が続いていましたが、最終週は急に寒くなり、体調管理が大変な一週間になりました。そんなことが関係しているのか、蝶々が舞い始めたと思っていたのに、ピタッと蝶々の姿が見られなくなってしまいました。改めて環境が少し変わるだけで自然への影響が大きいことを教えてもらっている気がします。今の時期にしかできない気づきを遊びの中で見つけて欲しいです。

今年も新学期が始まると同時に、レンゲ畑やサクランボ採りのお誘いをいただきました。レンゲ畑では草笛の吹き方を教えてもらったり、カエルを捕まえたりしてレンゲ以外の楽しみも見つけ、あっという間に時間が過ぎていました。お誘いをいただいたサクランボも鳥が食べに来ているということで、そら組さんが採りに行ってきました。園庭のサクランボも今年は鳥対策をしていますので、園内でも楽しんでます。毎年、幼稚園の中だけでは経験できないことを、地域の方に声をかけてもらってたくさん経験させていただいてきました。他にもお誘いがありそうです。楽しむと同時に、感謝の気持ちを持って地域の方々と接してもらいたいと思っています。

まずは今日を無事にという新しい環境に慣れることが目的の4月が終わり、これからは、1か月後、3か月後、半年後と先の子どもの姿を思い浮かべながら保育をすすめていく時期に変わっていきます。今日はできなかったけれど、また明日。それでもダメなら、また次の日。「楽しい」「好き」という気持ちが一番ですが、「最後までできた」「続けてやれた」「自分の力だけでできた」「頼りにされた」「気持ちを伝えられた」などを積み重ねて、何事にも自信を持って挑戦できる子どもたちが増えることを期待しています。



園長 大熊 浩



### 育てたいこと

- \*3歳児\*・4歳児、5歳児に親しみ、一緒に活動することを楽しむ。
  - ・給食に期待をもち、楽しく食べる。
  - ・初夏の自然を感じながら、園の遊具や玩具に興味をもち、自分から遊ぼうとする。
- \*4歳児\*・クラスの友達や異年齢の友達と一緒に体操をしたり、体を十分に動かしたりして遊ぶことを楽しむ。
  - ・戸外で初夏の身近な自然に触れ、関わって遊ぶことを楽しむ。
- \*5歳児\*・友達と言葉で伝え合いながら、一緒に遊ぶ楽しさを味わう。
  - ・初夏の自然を感じ、生き物や植物の変化に興味や関心をもつ。

